

鉱石の道モデルコース

2日間コース
1泊2日

おすすめ交通手段
マイカー・レンタカー

- 北近畿豊岡自動車道・八鹿水ノ山IC
車で約3分
- 道の駅ようか但馬蔵
まち歩き&一円電車
- 明延鉱山探検坑道 [あけのべ自然学校]
車で約35分
- 宿 泊 養父市 or 朝来市
車で移動
- 神子畑選鉱場跡 [ガイドツアー]
車で約5分
- 神子畑鑄鉄橋
神子畑交流館「神選」
- トロッコ軌道とトンネル跡
車で約5分
- 羽瀧鑄鉄橋
神子畑選鉱場跡のシンクナーと比べてみよう
- 旧生野鉱山本部前 ※構内の見学不可
車で約5分
- 史跡生野銀山
ペット同伴の入場もOK!
- 播但連絡道路・神崎北IC
車で約15分

夢たじま観光タクシー
鉱石の道を訪ねるコース
和山山駅→①史跡生野銀山(60分)②神子畑選鉱場跡(20分)③明延鉱山探検坑道(50分)→八鹿駅
【所要時間】約4時間30分
【料金】中型:14,000円、ジャンボ:16,000円
【予約・問】全但タクシー(株) TEL.079-662-4128 (ご予約は4日前まで)

日帰りコース

おすすめ交通手段
マイカー・レンタカー

- 北近畿豊岡自動車道・養父IC
車で約3分
- 道の駅ようか但馬蔵
まち歩き&一円電車
- 明延鉱山探検坑道 [あけのべ自然学校]
車で約35分
- 北近畿豊岡自動車道・養父IC
車で約30分
- 播但連絡道路・生野北第一ランプ
車で約10分
- 口銀谷の町並み(生野銀山町)
車で約10分
- 史跡生野銀山
車で約15分
- 播但連絡道路・神崎北IC
車で約15分
- JR八鹿駅
おすすめ交通手段 鉄道・バス
全但バスで約60分 京都、大阪駅から特急列車を利用
- 明延鉱山探検坑道 [あけのべ自然学校]
全但バスで約60分
- JR八鹿駅
約12分
- JR生野駅
約40分
- 口銀谷の町並み(生野銀山町)
徒歩で約15分
- 史跡生野銀山
デマンドバス or タクシーで約10分
- JR生野駅
デマンドバス or タクシーで約10分
特急はまかせ号で大阪駅へ

日本遺産で避暑を体験 年中、11〜13度の二つの坑道を体験。口銀谷の鉱山町の水の仕組みも垣間見る。



- ### アクセス
- 中瀬へ行く**
お車で 北近畿豊岡自動車道「八鹿水ノ山IC」より国道9号→県道87号で約15分
電車で JR山陰本線「八鹿駅」下車 →全但バス「鉢伏」行きで約30分「中瀬」下車
[中瀬鉱山についての問い合わせ] 養父市関宮地域局 079-667-2331
 - 明延へ行く**
お車で 北近畿豊岡自動車道「養父IC」より県道6号養父穴栗線で約30分
電車で JR山陰本線「八鹿駅」下車→全但バス「明延」行きで約1時間
[明延鉱山についての問い合わせ] 養父市立あけのべ自然学校 079-668-0258
 - 神子畑へ行く**
お車で 播但連絡道路「朝来IC」より国道429号で約15分
電車で JR播但線「新井駅」下車→タクシーで約20分
[神子畑鉱山についての問い合わせ] 鉱石の道神子畑交流館「神選」 079-666-8002 (水曜・年末年始休)
 - 生野へ行く**
お車で 播但連絡道路「生野ランプ」すぐ
電車で JR播但線「生野駅」下車
[生野鉱山についての問い合わせ] 朝来市観光情報センター 079-679-2222

- ### ガイドツアー
- 明延鉱山**
◆明延鉱山探検坑道ガイド(入坑料金含)
◆一般・高校生1,200円、小・中学生600円
◆約1時間(※3日前までに要予約)
(問・予約) あけのべ自然学校 079-668-0258
※4〜11月第一までの毎週日曜日は当日受付 受付時間:10〜15時(あけのべ憩いの家)
 - 神子畑鉱山**
◆ガイド1人につき3,000円(1団体20人まで)
◆約1時間程度(要事前予約) / 実施時間:10〜17時の間(問・予約) 鉱石の道神子畑交流館「神選」 079-666-8002
※定休日:水曜(水曜が祝日のときはその翌日)、年末年始
 - 中瀬鉱山**
◆ガイド1人につき2,000円(10名程度)
◆1時間程度
(見学内容・時間は相談に応じます)
(問・予約) 養父市関宮地域局 079-667-2331

発行: 北近畿広域観光連盟
〒620-8504 京都府福知山市駅前町415番地
JR西日本福知山管理部内 TEL:0773-23-8618

まると北近畿Web
北近畿の観光情報やイベントはコチラ!

〈監修〉鉱石の道推進協議会
【鉱石の道公式サイト】 koseki-michi.com 鉱石の道 検索

【日本遺産「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」】 wadachi73.jp 日本遺産 わだち 検索

鉱石の道

兵庫県 | 朝来市 | 養父市 |



日本遺産体験周遊ツーリズムマップ



ようこそ
鉱石の道へ

鉱石の旅路を
丸ごと体感しよう

日本の近代化鉱山の原点

4つの鉱山を結ぶ「鉱石の道」

明治維新後、日本初の官営鉱山となった生野鉱山、神子畑鉱山(朝来市)、明延鉱山(養父市)は、鉱石輸送の専用道路等によりつながれ、鉱石や物資が運ばれ、多くの人々が盛んに行き交いました。現在、生野、神子畑、明延および中瀬の鉱山エリアは「鉱石の道」と名付けられています。このエリアは、今も残る鉱山遺産とともに鉱山町の景観、歴史、生活、文化など様々な地域の姿を通じて、日本の鉱山史を丸ごと体感できる貴重なエリアとなっています。

近代化日本の鉱山開発は
ここから始まった

鉱石の道

JAPAN HERITAGE EXPERIENCE TOUR KOSEKI-NO-MICHI



播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道
～資源大国日本の記憶をたどる73kmの轍～
姫路・飾磨港から生野鉱山へと南北一直線に貫く「銀の馬車道」と「鉱石の道」は日本遺産に認定されています。日本遺産とは、地域の歴史的魅力や特色を有する有形・無形の文化財群を、日本の文化・伝統を語るストーリーとして文化庁が認定するものです。



日本遺産体験周遊ツクリズムマップ

なかぜこうざん 中瀬鉾山

近畿最大の金山町。日本一大きな自然金が発見された鉾山。



金の鉱石をくだいた石が町の中に残っています

不定期で名物の「金山焼」を中瀬金山関所で販売しています

中瀬金山関所(トロッコ広場)
金やアンチモンの鉱石などの鉱山関係の資料を展示する学習・交流施設。隣接するトロッコ広場には、昭和44年まで使われていた蓄電池式機関車とズリ捨てに使われた三角鉱車(ナベト)が展示されています。
[所]養父市中瀬896-10
[問]079-667-2331(養父市関宮地域局)

あけのべこうざん 明延鉾山

近代鉾山の姿を残す貴重な産業遺産として、旧世谷通洞坑の一部を見学できます。車両等鉾山機械や削岩機などを多数展示。稼働当時の坑道を体感できます。(要予約)



明延鉾山で採掘した鉱石は明神電車で神子畑選鉱場に運ばれました

明神軌道
明神軌道は昭和4年に完成。昭和20年に客車が導入され、昭和27年に一円電車切符の発行が始まって、昭和60年まで一円電車の愛称が親しまれました。現在は通行不可

一円電車ひろば
一円電車券金号

北星社宅
北星長屋社宅

大仙粗砕場
明神軌道は大仙粗砕場から神子畑選鉱場までの6.136mを結ぶ線路。

あけのべ自然学校
旧小学校を活用した探検坑道がある自然学校。体験プログラムの他、キャンプ場や全天候型運動場が利用できる。
[所]養父市大屋町明延1184
[問]079-668-0258(平日8時30分～17時)

北星長屋社宅

山の斜面に建てられた北星鉾山社宅。最盛期には4,000人もの人々が暮らしており、川を挟んで向かいの山にも社宅がありました。現在は木造長屋5棟とプレコン社宅8棟が残っています。



一円電車

鉾山の運搬、鉾山従業員や住民の足として明延～神子畑間を運行していた明神電車。乗車料が1円であったことから「一円電車」の愛称で親しまれました。



明延から神子畑へ、そして神子畑から生野へ。

明延から神子畑へ、そして神子畑から生野へ。



神子畑選鉱場跡

明治11年に銀の新鉱脈が発見され、生野鉾山の支山として稼働。明延鉾山で錫が発見されたことにより、鉾山の選鉱場になり、最盛期には東洋一と呼ばれました。[所]朝来市佐養1842-1
[問]079-666-8002(鉾山の道神子畑交流館「神選」)



ムーセ旧居(旧神子畑鉾山事務舎)

生野鉾山開発に貢献したフランス人技師・ムーセの元住居。明治20年、生野から神子畑に移築され、事務舎として利用されました。
[所]朝来市佐養1826-1
[時]10～17時
[休]水曜、年末年始
[問]079-666-8002(鉾山の道神子畑交流館「神選」)



シクナー

液体中に混じる団粒粒子を分離する装置。内柱の柱が並ぶ様子はまるで神殿のよう!



生野まちづくり工房「井筒屋」

幕府の役人などが宿泊した郷宿を公開。資料展示や銀の馬車道グッズ、手作り菓子なども販売。
[所]朝来市生野町口銀谷640 [時]9～17時
[休]月曜(祝日の場合は翌日)、12/29～1/3
[問]079-679-4448



ロ銀谷鉾山町ミュージアムセンター

古民家を活用した観光交流施設。趣のある書院造りの建物では、入母屋屋根などを見学できます。
[所]朝来市生野町口銀谷619-2 [時]9～17時 [休]月曜(祝日の場合は翌日)、12/28～1/3 [問]079-670-5006



史跡生野鉾山

明治元年、日本初の明治政府直轄鉾山となり日本の近代化に貢献した大鉾山。約1kmに渡り明治以降の近代的坑道と江戸時代以前の手掘の跡を同時に見学できます。
[所]朝来市生野町小野33-5 [時]4～10月:9時10分～17時20分(観光坑道受付終了:16時40分、冬季は変動あり) [休]年末年始・12～2月のみ火曜休館(祝日は翌日) [料]大人1200円・小中高生600円・小学生未満無料 [問]079-679-2010(株式会社シルバー生野)



生野ハヤシライス

生野ハヤシライスは昭和30～40年代に生野鉾山の社宅でよく食べられていました。生野には復刻ハヤシライスの提供店が点在しています。



01 中瀬鉾山



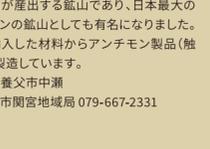
江戸時代には、近畿地方でも最大の金山として栄えました。昭和に入ると、日本一大きな「自然金」が産出する鉾山であり、日本最大のアンチモンの鉾山としても有名になりました。現在も輸入した材料からアンチモン製品(触媒等)を製造しています。
◆兵庫県養父市中瀬
[問]養父市関宮地域局 079-667-2331

02 明延鉾山



奈良・東大寺の大仏鑄造の際に、銅が使用されたと言え伝えが残る古い鉾山。明治42年に錫鉾が発見されて、「日本一の錫の鉾山」として栄えました。明延鉾山から神子畑鉾山までの約6kmを「明神電車」が走り、明延で採掘された鉱石や人を運びました。昭和62年に閉山しますが「探検坑道」として一部が公開されています。
◆兵庫県養父市大屋町明延1184
[問]あけのべ自然学校 079-668-0258

03 神子畑鉾山



明治時代に銀が採掘されていましたが、明延鉾山で錫が発見されたことにより、明延で採掘された鉾山の選鉱場に生まれ変わりました。山の急斜面には東洋一と呼ばれた巨大な建物跡が残っており、現在は平地部に公園、駐車場が整備されています。
◆兵庫県朝来市佐養1842-1
[問]鉾山の道神子畑交流館「神選」 079-666-8002

04 生野鉾山



平安時代に発見されたといわれている、日本有数の大鉾山。江戸幕府の直轄鉾山として栄え、明治には日本初の官営鉾山となりました。坑道の総延長はなんと350km、地下880mの深さに達します。閉山以降は、坑道の一部が一般公開される他、近代化の礎となった鉾山の歴史、鉾山標本等も展示しています。
◆兵庫県朝来市生野町小野33-5
[問]シルバー生野 079-679-2010

鉾山の道 神子畑交流館「神選」

昭和50年代頃の神子畑周辺を再現したジオラマや、明治27年頃の神子畑山神宮の神輿などを展示しています。
[所]朝来市佐養1842-1
[時]10～17時 [休]水曜、年末年始
[問]079-666-8002



鉾山の道 神子畑交流館「神選」

現存する日本最古の全鋼鉄橋であり、鉄橋としても3番目の古さを誇ります。
[所]朝来市佐養1842-1
[時]10～17時 [休]水曜、年末年始
[問]079-666-8002



ムーセ旧居

生野鉾山開発に貢献したフランス人技師・ムーセの元住居。明治20年、生野から神子畑に移築され、事務舎として利用されました。
[所]朝来市佐養1826-1
[時]10～17時
[休]水曜、年末年始
[問]079-666-8002(鉾山の道神子畑交流館「神選」)



シクナー

液体中に混じる団粒粒子を分離する装置。内柱の柱が並ぶ様子はまるで神殿のよう!



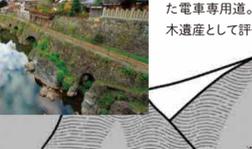
生野まちづくり工房「井筒屋」

幕府の役人などが宿泊した郷宿を公開。資料展示や銀の馬車道グッズ、手作り菓子なども販売。
[所]朝来市生野町口銀谷640 [時]9～17時
[休]月曜(祝日の場合は翌日)、12/29～1/3
[問]079-679-4448



ロ銀谷鉾山町ミュージアムセンター

古民家を活用した観光交流施設。趣のある書院造りの建物では、入母屋屋根などを見学できます。
[所]朝来市生野町口銀谷619-2 [時]9～17時 [休]月曜(祝日の場合は翌日)、12/28～1/3 [問]079-670-5006



史跡生野鉾山

明治元年、日本初の明治政府直轄鉾山となり日本の近代化に貢献した大鉾山。約1kmに渡り明治以降の近代的坑道と江戸時代以前の手掘の跡を同時に見学できます。
[所]朝来市生野町小野33-5 [時]4～10月:9時10分～17時20分(観光坑道受付終了:16時40分、冬季は変動あり) [休]年末年始・12～2月のみ火曜休館(祝日は翌日) [料]大人1200円・小中高生600円・小学生未満無料 [問]079-679-2010(株式会社シルバー生野)



生野ハヤシライス

生野ハヤシライスは昭和30～40年代に生野鉾山の社宅でよく食べられていました。生野には復刻ハヤシライスの提供店が点在しています。



鉾山の道・4つの鉾山

